

令和4年度
全国体力・運動能力、
運動習慣等調査の結果概要

忠岡町教育委員会

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 忠岡町結果概要公表について

(1)調査の目的

- 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 教育委員会、各学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

(2)調査の対象学年

- 小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年（令和4年4月から7月に調査を実施した学校・児童生徒数 大阪府551校 男子19,964人、女子19,359人）
- 中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年（同 大阪府248校 男子17,423人、女子16,471人）

(3)調査の内容

①児童生徒に対する調査

ア 実技に関する調査(測定方法等は新体力テストと同様)

- ・小学校調査 [8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ
- ・中学校調査 [8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、持久走(男子1500m、女子1000m)、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ ※持久走か20mシャトルランのどちらかを選択(忠岡町は、20mシャトルランを選択。)

イ 質問紙調査

- ・運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

②学校に対する質問紙調査

- ・子どもの体力向上に係る取組等に関する質問紙調査

(4)調査の方式 悉皆調査

(5)調査を実施した忠岡町の学校・児童生徒数

- 実施校数 ・小学校:2校 ・中学校:1校
- 実施児童生徒数 ・小学校:男子67人 女子63人
- ・中学校:男子66人 女子72人

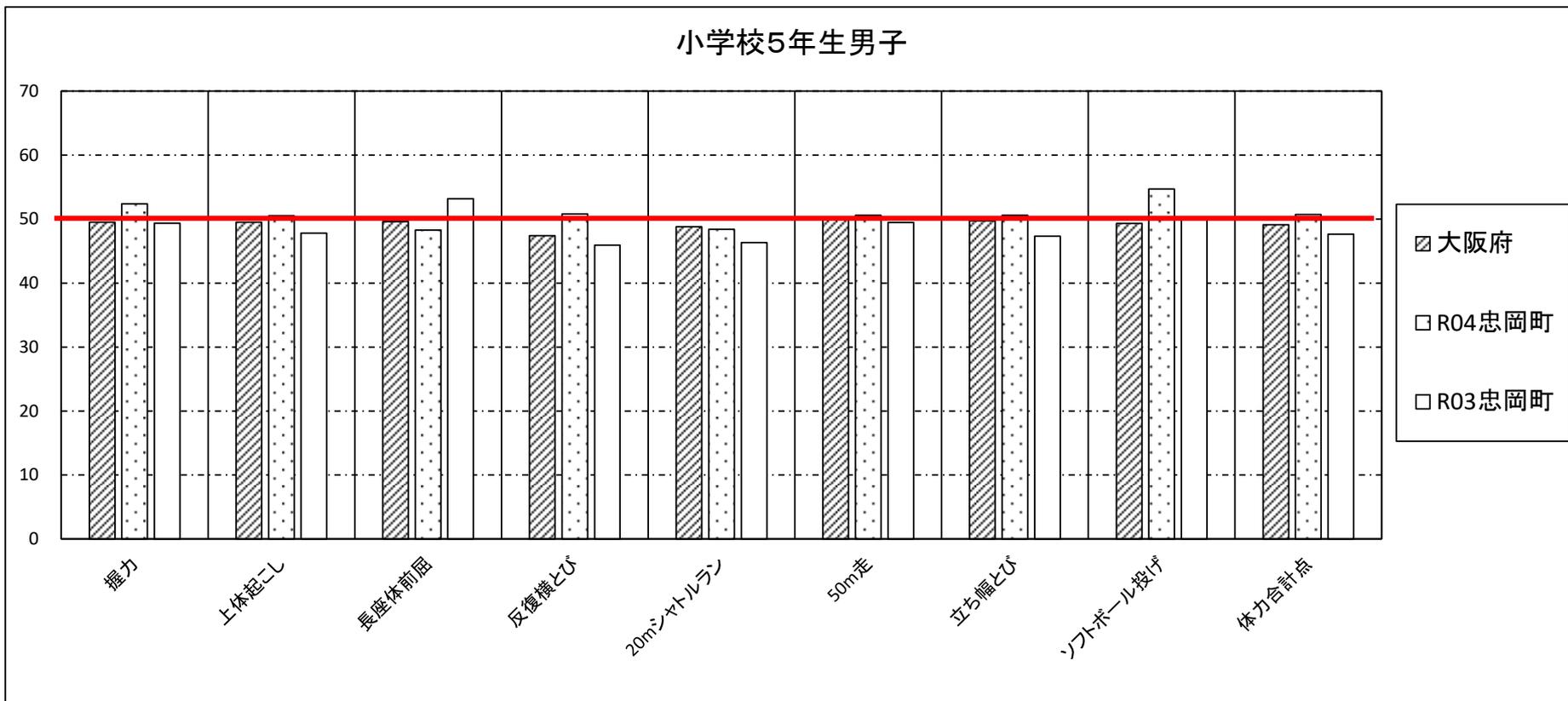
公表に関する配慮事項について

令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査要領に基づき、次の点に配慮し公表する。

- 忠岡町教育委員会は、保護者や地域の住民に対し、町内における教育及び教育施策に関する説明責任を果たす観点から、調査結果を公表する。
- 本調査の目的及び調査結果が体力や運動能力、運動習慣の特定の一部である。
- 学校ごとの児童生徒の体力・運動能力・運動習慣等の結果が明らかになる公表は行わない。
- 本町の特徴的な成果と課題を公表する。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の小学校5年生男子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。)

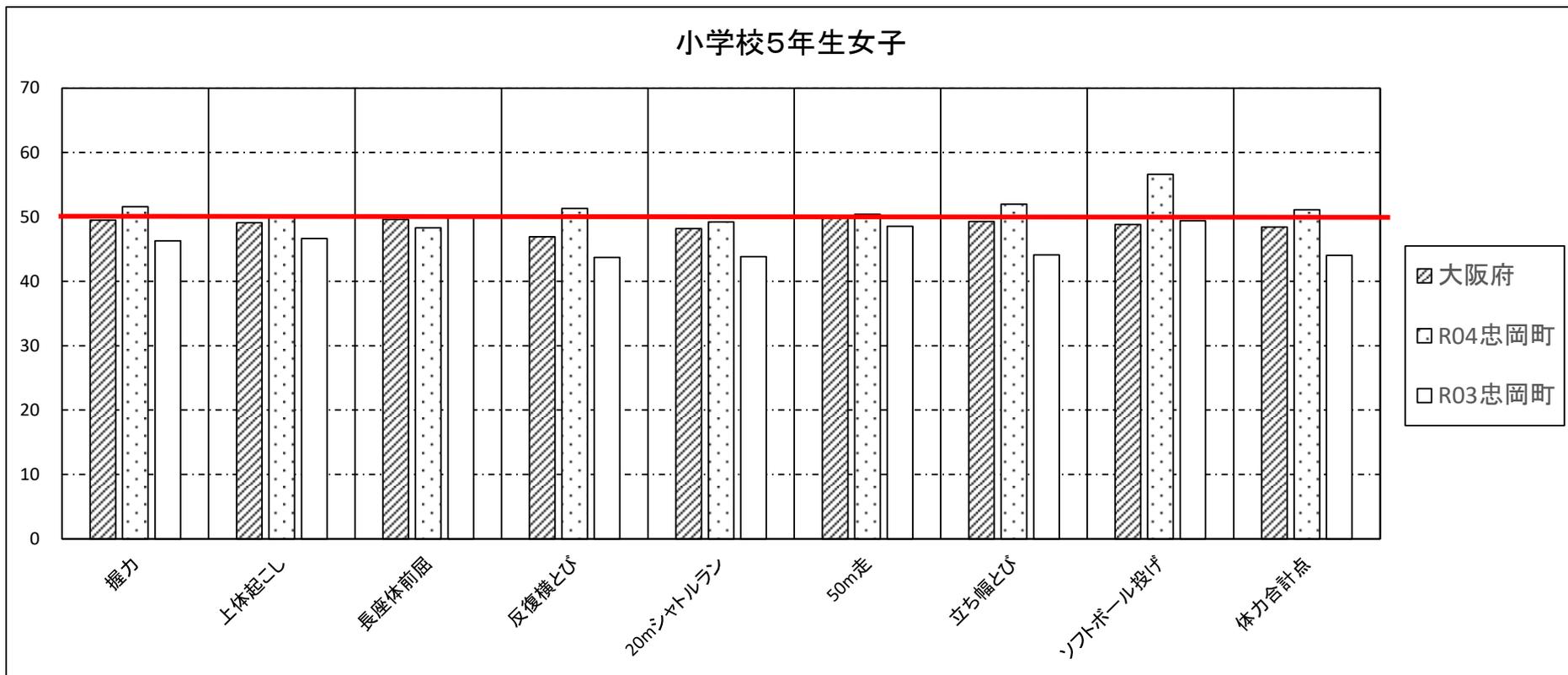


〈小学校・男子〉

・全8項目のうち、「ソフトボール投げ」「握力」は、全国・府と比して高いといえる。「長座体前屈」「20mシャトルラン」の2項目については、全国・府と比して低く課題がみられる。課題の2項目以外は全国・府の数値を上回る結果となっており、R3年度に比べても改善傾向がみられる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の小学校5年生女子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。)

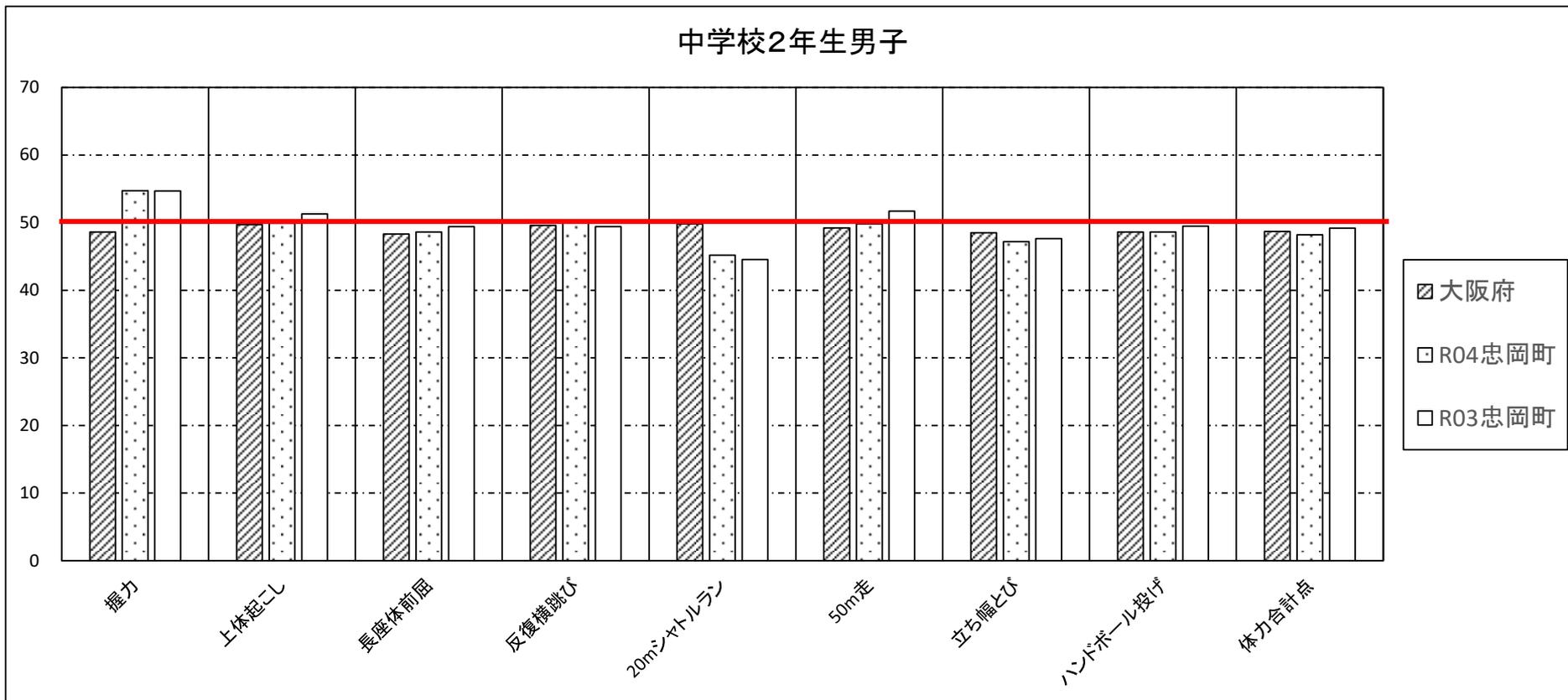


〈小学校・女子〉

・全8項目のうち、「ソフトボール投げ」については、全国・府を大きく上回る結果となっている。「長座体前屈」においては、全国・府と比しても低く、課題といえる。しかし、「長座体前屈」以外の7項目は全て府の数値を上回っており、R3年度に比べ大きく改善がみられる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の中学校2年生男子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。)

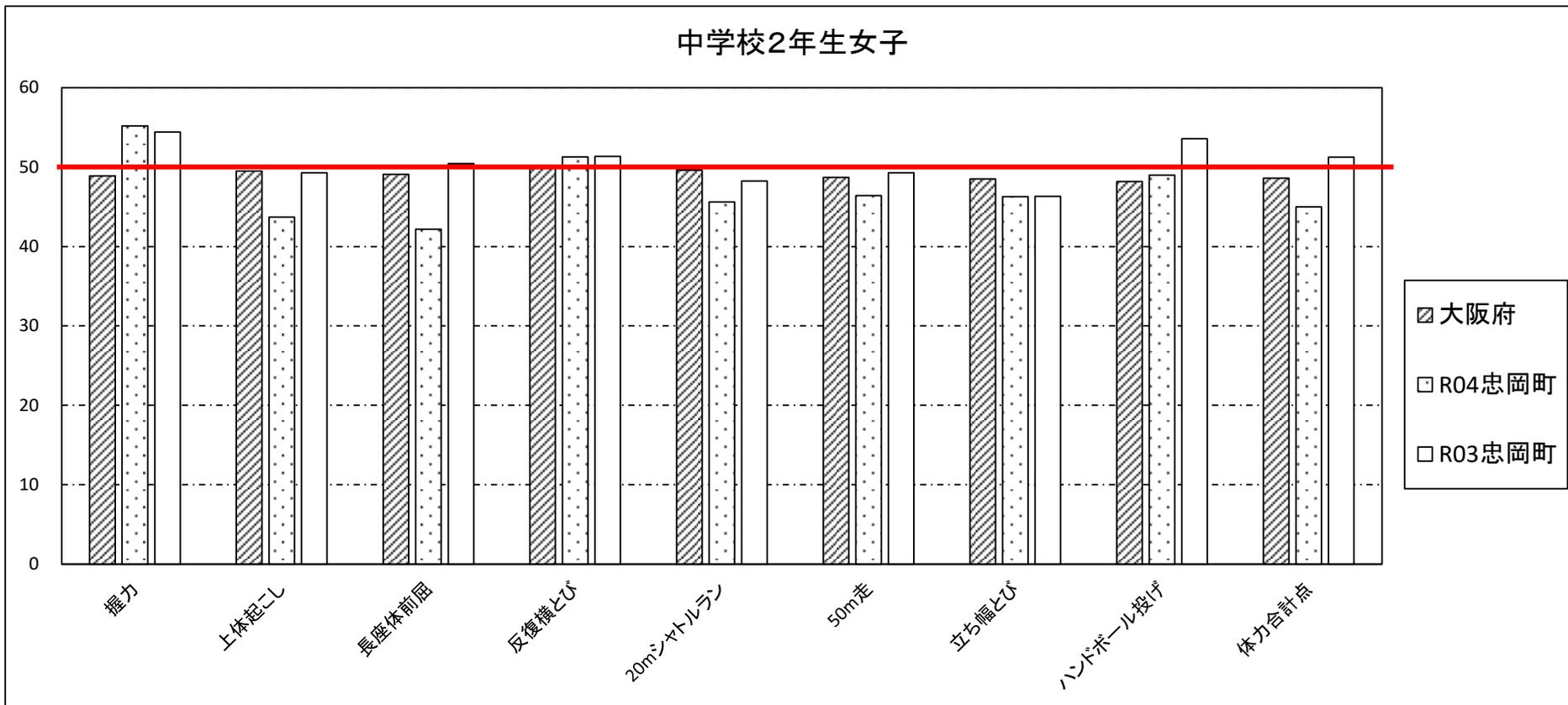


〈中学校・男子〉

・全8項目のうち、「握力」については、全国・府の数値を大きく上回る結果となっている。一方、「20mシャトルラン」は、全国・府と比して低く課題である。その他の項目については、ほぼ同等といえ、全体的に平均的な体力・運動能力があるといえる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の中学校2年生女子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。)



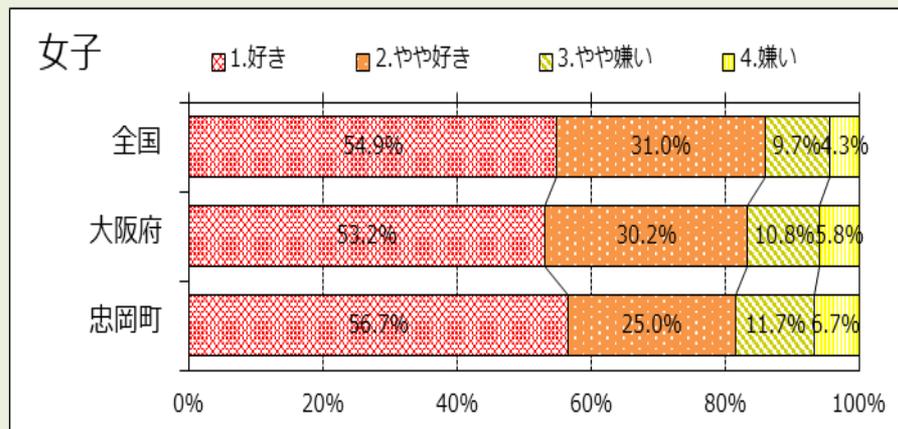
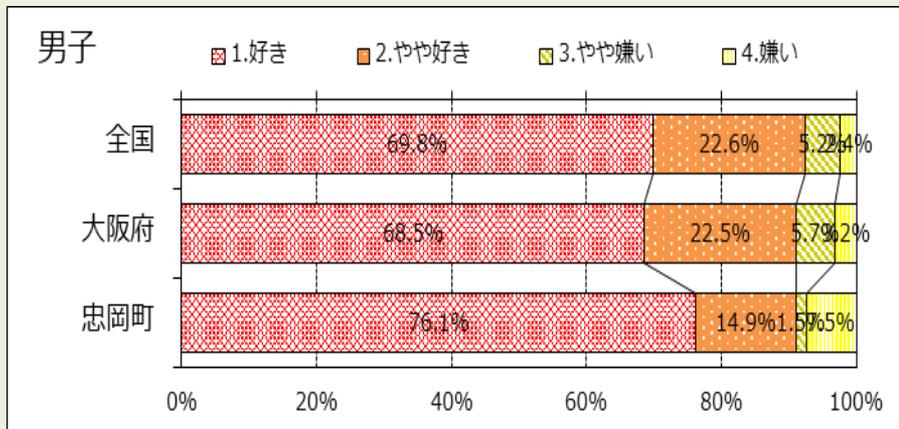
〈中学校・女子〉

・全8項目のうち、「握力」については、全国・府の数値を大きく上回る結果となっている。「握力」「反復横とび」は全国・府の数値を上回っている一方、多くの項目がR3年度と比べ、数値が下回っているのが課題といえる。

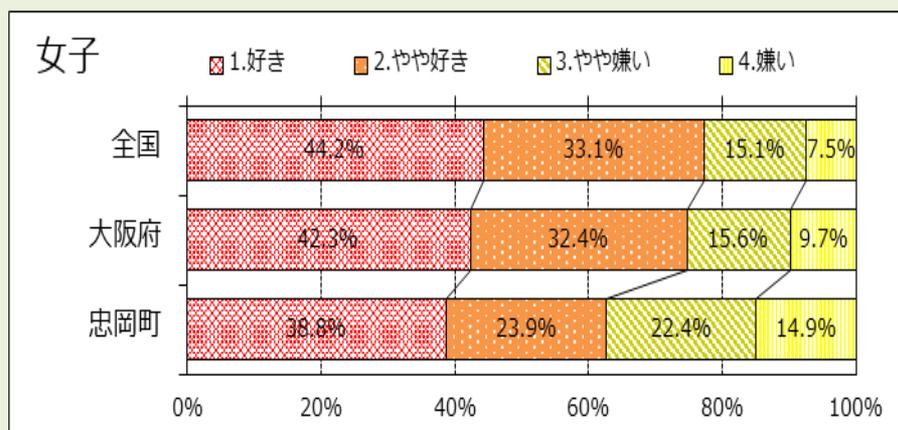
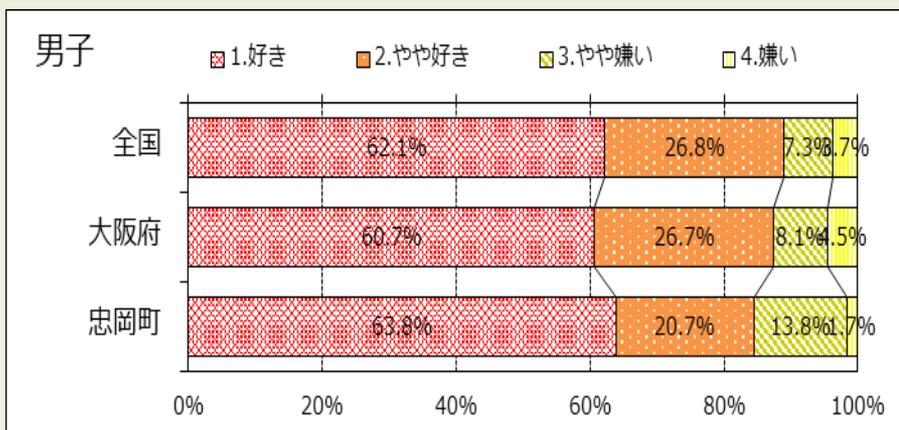
全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

①「運動は好きですか」

小学校 運動について、「好き」「どちらかという好き」と答えた児童は、男女ともに大阪府と比較してほぼ同等であった。
 （肯定的回答 男子：本町91%、全国92.4%、大阪府91%、女子：本町81.7%、全国85.9%、大阪府83.4%）



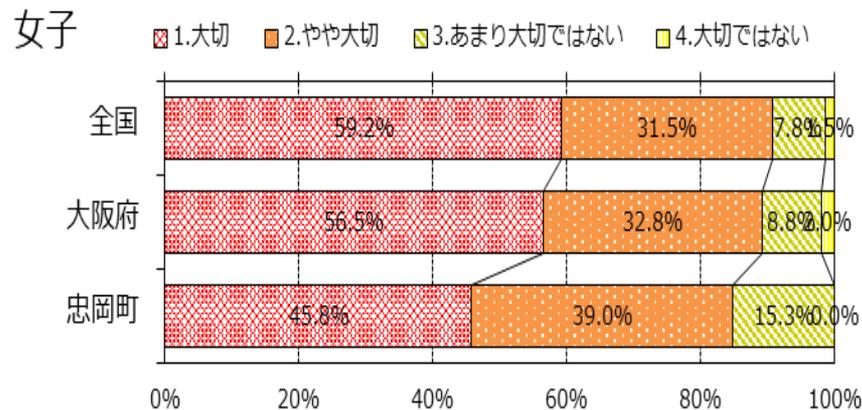
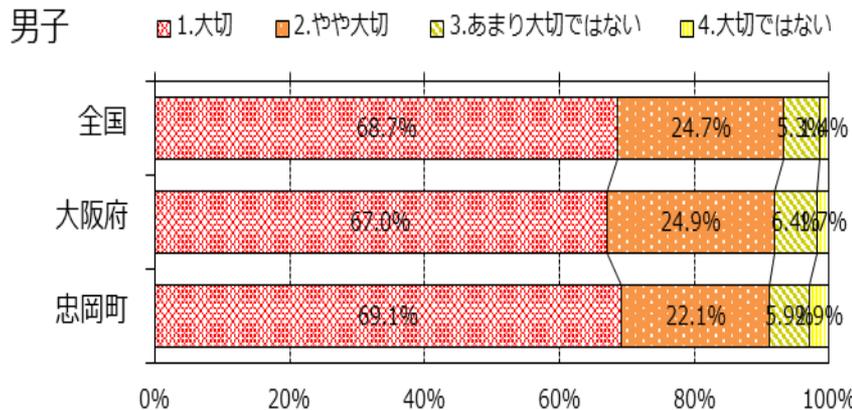
中学校 運動について、「好き」「どちらかという好き」と答えた男子は全国・大阪府と比較して少なかった。女子は「嫌い」と答えた生徒が全国・大阪府と比較して多かった。
 （肯定的回答 男子：本町84.5%、全国88.9%、大阪府87.4%、女子：本町62.7%、全国77.3%、大阪府74.7%）



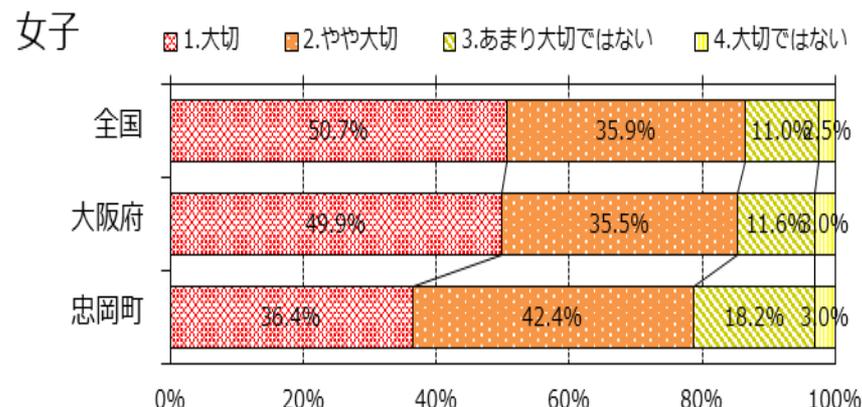
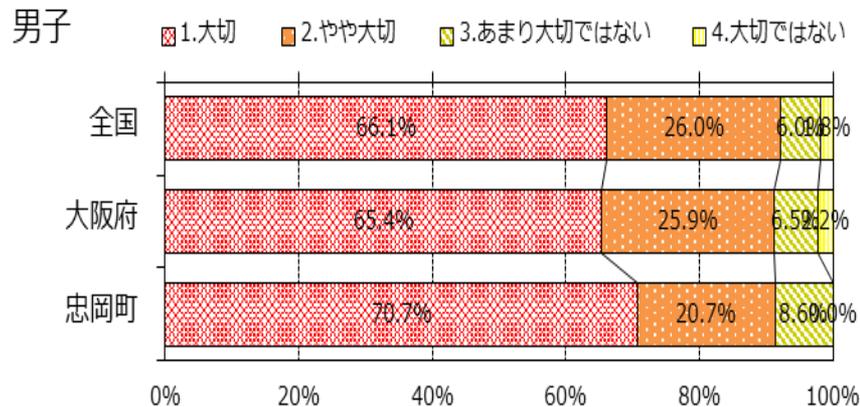
全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

②「運動やスポーツは大切なものですか。」

小学校 男子は、「大切」「やや大切」と答えた児童が全国・大阪府と比較して、ほぼ同等であった。女子は、「大切」「やや大切」と肯定的に答えた児童が全国・大阪府と比較して少なかった。
 （肯定的回答 男子：本町91.2%、全国93.4%、大阪府91.9%、女子：本町84.8%、全国90.7%、大阪府89.3%）



中学校 健康に運動は「大切」「やや大切」と肯定的に答えた生徒は、男子は全国・府と比較してほぼ同等に対し、女子は少なかった。
 （肯定的回答 男子：本町91.4%、全国92.1%、大阪府91.3%、女子：本町78.8%、全国86.6%、大阪府85.4%）



全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

③「平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン、パソコンなどの視聴時間は何時間ですか」

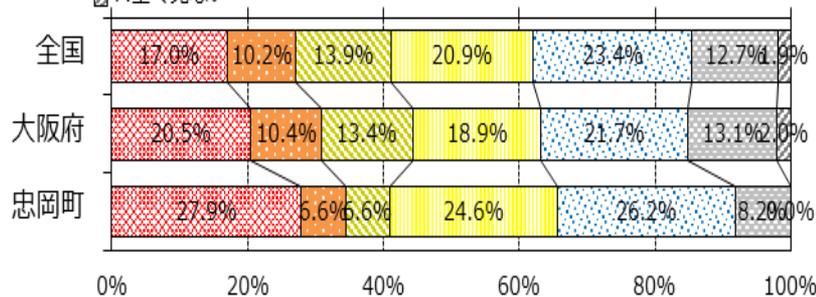
小学校

平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン・パソコンなどの視聴時間が3時間以上に及ぶ児童は男子は全国とほぼ同等に対し、女子は全国・大阪府と比較して多かった。

（男子：本町41.1%、全国41.1%、大阪府44.3%、女子：本町49.2%、全国34.8%、大阪府37.4%）

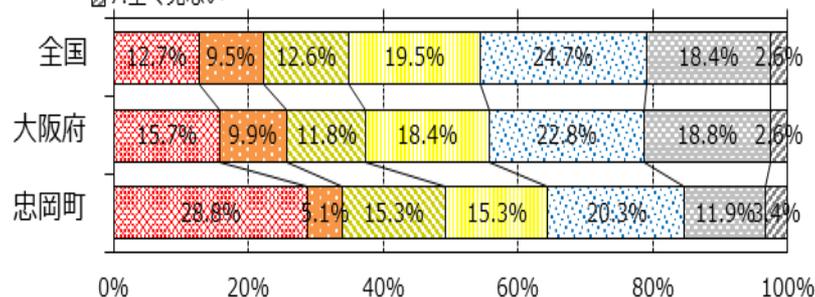
男子

■ 1.5時間以上 ■ 2.4時間以上5時間未満 ■ 3.3時間以上4時間未満
■ 4.2時間以上3時間未満 ■ 5.1時間以上2時間未満 ■ 6.1時間未満
■ 7.全く見ない



女子

■ 1.5時間以上 ■ 2.4時間以上5時間未満 ■ 3.3時間以上4時間未満
■ 4.2時間以上3時間未満 ■ 5.1時間以上2時間未満 ■ 6.1時間未満
■ 7.全く見ない



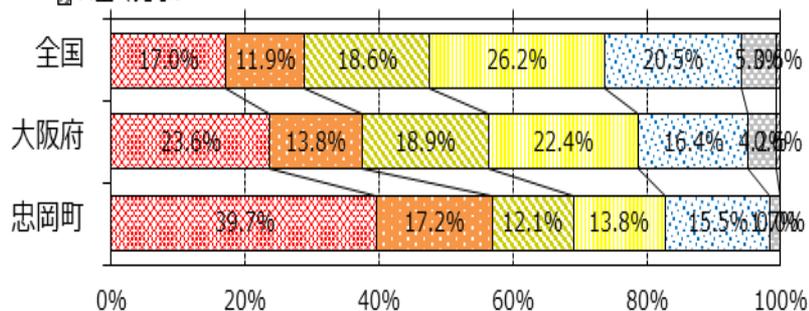
中学校

平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン・パソコンなどの視聴時間が3時間以上に及ぶ生徒は男女ともに全国・大阪府と比較して多かった。

（男子：本町69%、全国47.5%、大阪府56.3%、女子：本町70.8%、全国45.1%、大阪府55.8%）。

男子

■ 1.5時間以上 ■ 2.4時間以上5時間未満 ■ 3.3時間以上4時間未満
■ 4.2時間以上3時間未満 ■ 5.1時間以上2時間未満 ■ 6.1時間未満
■ 7.全く見ない



女子

■ 1.5時間以上 ■ 2.4時間以上5時間未満 ■ 3.3時間以上4時間未満
■ 4.2時間以上3時間未満 ■ 5.1時間以上2時間未満 ■ 6.1時間未満
■ 7.全く見ない

